令和８年 11 月２日
海　上　保　安　庁

世界の『海の管制官』を育成

～JICA 課題別研修「海上交通安全（国際認定 VTS 管制官コース）」を開催～

海上保安庁は、令和８年 11 月９日～20 日の間、国際協力機構（JICA）の枠組みの下、船舶の安全な航行を支える「海の管制官」を育成する研修（本邦研修）を実施します。

１　研修概要

本研修は、船舶の安全な航行を支援する VTS※１管制官を育成することを目的とした研修で、オンライン研修、マレーシアでの在外補完研修、本邦研修の三部で構成されています。研修員は、日本・マレーシア両国における講義、施設見学、現場実習等を通じて、異なる海上交通環境下における VTS センターの運用実態や人材育成システム等についての知見を深め、修了後に国際航路標識機関（IALA）が定める国際認定資格が与えられます※２。本研修は、令和６年度から実施されており、今回で３回目※３となります。

※１ Vessel Traffic Service：船舶通航サービス
※２ 平成 29 年度からこれまで 12 カ国 112 名の研修員が認定資格を取得しています。
※３ 本研修は、平成 29 年度から令和５年度まで日・ASEAN 統合基金（JAIF）を活用し実施され、令和６年度以降は JICA 課題別研修として実施されています。

２　本邦研修日程・場所

日程：令和８年 11 月９日（月）～20 日（金）
場所：東京湾海上交通センター、大阪湾海上交通センター、海上保安学校、JICA 横浜センター　ほか

３　研修参加予定者（５カ国 10 名）

インドネシア１名、フィリピン３名、マレーシア３名、<u>エジプト２名</u>、<u>モザンビーク１名</u>

（<u>下線は初参加国</u>）

４　主な研修内容

・海上交通センターの運用及び海の管制官の人材育成等に関する講義
・東京湾における船舶通航実態把握
・海上交通センター及び海上保安学校の施設見学、意見交換等

【参考１】各研修の期間

区分	各研修	期間	場所
Part1	オンライン研修【実施済】	９月　１日（火）～10 月２日　（金）	オンライン
Part2	在外補完研修【実施中】	10 月 12 日（月）～11 月６日　（金）	マレーシア
Part3	本邦研修	11 月　９日（月）～11 月 20 日（金）	日本

【参考２】VTS 概要

航行船舶の安全性と効率性の向上等を目的に、レーダー、AIS（船舶の識別符号、種類、位置、針路、速力、航行状態及びその他の安全に関する情報を自動的に VHF 帯電波で送受信し、船舶局相互間及び船舶局と陸上局の航行援助施設等との間で情報の交換を行うシステム）、VHF 無線電話などを活用し様々な情報を収集したうえで、航行船舶に対し必要な情報を提供するとともに、航行管制を実施する業務です。

【参考３】本邦研修実施状況（令和７年度）





海上交通センター施設見学



海上保安学校管制課程学生
との意見交換



海上保安庁講義